

北海道のことを 共に、真剣に。

北海道科学大学は、北海道新聞社と包括連携協定を締結しました。
今後は互いに手を取り合いながら、道民のみなさんと共に、
北海道の明るい未来へ向けて歩みを進めます。

北海道科学大学・北海道新聞社包括連携協定記念フォーラム

〈胆振東部地震1年〉

防災・減災 はじめの一步

昨年9月6日の胆振東部地震から1年。あの地震の記憶は薄らぎはじめていないでしょうか。地震で甚大な被害を受けた被災地の行政トップ、専門家、現地で取材した記者を交えて、私たち自身や地域を守るための防災・減災について、みなさんと一緒に考えます。

2019年9月21日(土) 13:30~16:00
(入場開始13:00~)

道新ホール 北海道新聞社大通館8階
(札幌市中央区大通西3丁目6)

参加無料
定員650名

基調講演

人を育む・ 未来を創る

～防災を通じた教育～

講師

大木 聖子 慶應義塾大学
環境情報学部 准教授

高校1年生の時に起こった阪神・淡路大震災を機に地震学を志し、2001年北海道大学理学部地球惑星科学科を卒業。2006年東京大学大学院理学系研究科にて博士号を取得。2008年4月東京大学地震研究所助教、2013年4月より現職。



パネルディスカッション

コーディネーター

菅井 貴子 気象予報士・防災士

パネリスト

宮坂 尚市朗
厚真町町長

大木 聖子
慶應義塾大学
環境情報学部 准教授

岩崎 あんり
北海道新聞記者

福島 明
北海道科学大学
工学部建築学科 教授

久賀 久美子
北海道科学大学
保健医療学部看護学科 准教授

合唱

北海道の
未来に希望を

北海道科学大学高等学校合唱部
2019年7月第43回全国高等学校総合文化祭出場、
2018年10月北海道高等学校文化連盟全道大会優勝ほか多数

申込方法は裏面をご覧ください。

【主催】学校法人北海道科学大学、北海道新聞社 【後援】国土交通省北海道開発局、北海道、札幌市、厚真町

＜ 胆振東部地震1年 ＞

防災・減災 はじめの一步

事前申込制

9/13(金)までにお申し込みください

聴講をご希望の方は、右記QRコードから特設申し込みフォームを利用するか、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記のうえ、ハガキ、FAX、メールで右記までお申し込みください。入場整理券をお送りいたします。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。お申し込みは、1通につきお一人様限りとさせていただきます。2人以上でのご参加をご希望の場合も個別にお申し込みください。



※電話での申込受付は行っておりません。※ご応募いただいた個人情報は、本フォーラムの運営のみに利用いたします。

FAX

以下に必要事項を記入のうえ、FAXにてご送信ください。

FAX 050-3153-1672

ハガキ

060-8711 札幌市中央区大通西3丁目
北海道新聞ホットメディア

「防災・減災フォーラム」係

メール

doshin-f@hotmedia.jp

メールでの応募は、件名欄に「防災・減災フォーラム」と明記ください。

FAX参加申込書

フリガナ		お電話番号
お名前		() -
ご住所	〒 -	

フリガナ		お電話番号
お名前		() -
ご住所	〒 -	

フリガナ		お電話番号
お名前		() -
ご住所	〒 -	

お問い合わせ:北海道新聞ホットメディア「防災・減災フォーラム」係 TEL 011-241-2471 (9:30~17:30 土・日・祝を除く)